

連合徳島ユースターNEWS

(2022年度 第2号)



まずは冒頭、去る2022年7月8日に、参議院議員選挙の応援演説のため、奈良県を訪問していた安倍晋三・元内閣総理大臣が、白昼の公衆の面前での銃撃という、俄かに日本国内では信じがたいテロ行為によって命を奪われるという大惨事が起こったことに対し、故人に対する深い哀悼の意と、いかなる理由であろうと、卑劣なテロ行為や暴力は決して認めないという怒りと決意を、青年委員会を代表して表明いたします。

【経過報告】

6月以降の活動についても、新型コロナの感染拡大による影響を余儀なくされている状況下ではありますが、お盆以降の陽性者数の急激な増加も落ち着き、各種イベント等も少しずつ再開され、少しずつ、人の往来や交流も回復しつつあります。その過程で、メンタル面が改善し、みなさんの明るい表情が増えてきていると感じているのは私だけでしょうか。やはり人間の健全な生活には笑顔が不可欠だと思います。

決して油断はできませんが、基本的な感染対策は続けながら、少しずつでも各種活動を活性化しながら、日常を取り戻していければと考えております。

主に夏頃からの内容となりますが、前回のユースターNEWSでの報告以降の活動につき、簡単にご報告いたします。

その中でも今回のユースターNEWSでのトピックスとして、2022年9月17日に調査的な位置付けで参加しました「とくしままちなか花ロードProject[花植え]」のレポートを掲載、加えて、青年委員会で今年から取り組んでいる「わが街の魅力発信」についても、少しでも記事に掲載させていただきましたので、お楽しみください。

引き続き、創意工夫を凝らしながら、歩みを止めることのないよう、青年委員会一同、力を合わせて頑張っていきますので、よろしくお願いいたします！

[①「2022年度 連合徳島地方委員会」(2022年6月28日)]

- 青年委員会として、宣言のアピール対応を行いました。

[②「青年委員会 第2回幹事会」(2022年7月28日)]

- 秋季学習研修会の具体的内容等の協議、「わが街の魅力発信」企画の情報交換および進め方の協議、連合四国ブロック青年・女性委員会平和学習への参加検討、SNSを活用した情報発信方針等の協議 ほかを実施しました。

[③「とくしままちなか花ロードProject[花植え]」(2022年9月17日)]

- 次回以降へつなげる調査的な位置付けとして、徳島市・徳島市水と緑の推進協議会が主催、NPO法人「新町川を守る会」が共催し、各種団体等が関与している同ボランティア活動に参加し、幹事会内で情報共有を図りました。(詳細はレポートを参照ください)

[④「青年委員会 第3回幹事会」(2022年9月27日)]

- 秋季学習研修会についての協議、年次総会に向けての諸準備およびスケジュールリング、Facebookアカウントの運用方針の確認 ほかを実施しました。

「とくしままちなか花ロードProject[花植え]」参加レポート

去る9/17に、徳島市内で開催されました「徳島市・徳島市水と緑の推進協議会」が主催、NPO法人「新町川を守る会」が共催の「とくしままちなか花ロードProject」に、青年委員会若干名で参加してきました。

当該事業では、5月、9月、1月の年3回は固定で花植えイベントが開催されており、スケジュールとしては、8時に藍場浜公園に集合、1時間強程度の作業となります。

イベント当日は、各種団体、企業、個人と様々な立場の方々、約240名程度の参加があり、場所ごとに9班に分けて、約35,000株のマリーゴールドを次々と花壇に植えていきました。慣れない作業でしたが、参加者間での交流を楽しんだり、街の景観美化に携わる充実感も得られる良い取り組みだと思いました。

【当日の様子ほかを画像で紹介します】



徳島市HP掲載の募集チラシ



続々と会場に集まる参加者



ポットに入った花を植えていきます



作業終わりの参加者の様子



藍場浜公園での開会式の様子



しゃがんだ姿勢での作業はなかなか大変です…(^^;

「新町川を守る会」の中村代表の開会あいさつの中で、「自分たちの住んでいる街を良くしていくには、自分たちの手で努力し、行動していくことが大切だ」という言葉は、実践を伴うものである(新町川を守る会の事業も1から何十年もかけて育ててきている)だけに、説得力があり、心に響きました。

この事業も、年3回の花植えイベントがクローズアップされがちですが、日々の草むしりや土の入れ替え等々、地道な作業の継続が大変で、今回の事業を紹介していただいた、NPO法人「新町川を守る会」、「びざん大学」をはじめ多くの方がボランティアで携わっていくことで、事業が成り立っております。

そういった点にも思いを巡らせながら、今後も当該事業に関わっていければと思いました。

【報告者: 四国電力労働組合 小畑 文人】

「わが街の魅力発見①」～アクティビティ編～

今年から、青年委員会として初の取り組みとして、「わが街の魅力発見」をテーマに、身近にある魅力的なモノ・コトを、幹事自身の体験を交えて、紹介していきたいと考えております。

今回はアクティビティ編ということで、徳島市内中心部・新町川で体験できる「SUP(スタンドアップパドルリング)」について取り上げたいと思います。

SUPスクール等の運営をされているのが、南内町に拠点をおく「ファンライド徳島」さん。

スクール等の代金には、道具のレンタル代および保険料も含まれており、インストラクターからの丁寧なレクチャーおよびサポートもいただけるため、初心者でも安心して身ひとつで参加可能です。



代表の南里(なんり)さんから丁寧なレクチャー



始めは座った状態でボードの感覚に慣らして・・・



慣れたらスタンドアップ(意外に安定してます)



最後は仲良くツーショット!(私の顔に余裕なしですが…)

川から見る街並みは新鮮で、非日常の世界を理屈抜きで楽しめます。

また、同行するインストラクターがたくさん写真も撮って、データを提供していただけるので、思い出もしっかり記録してくれます。

決して損はさせませんので、ぜひ一度、体験してみてください!



【報告者: 四国電力労働組合 小畑 文人】